

## 生殖補助医療料金表

※自己負担額3割の場合の金額となります。

生殖補助医療管理料(月1回)			900円			
内分泌学的検査 抗ミュラー管ホルモン【AMH】(6月に1回)			1,800円			
採卵術			9,600円			
加算	1個	(採卵卵子数により1回につき)	7,200円			
	2~5個		10,800円			
	6~9個		16,500円			
	10個以上		21,600円			
体外受精・顕微授精管理料			1【体外受精】	12,600円		
			2【顕微授精】		1個	14,400円
					2~5個	20,400円
					6~9個	30,000円
					10個以上	38,400円
1・2同時実施(split)		6,300円 +2の所定点数				
加算	採取精子調整加算	精巣内精子採取術による採取精子使用	15,000円			
	卵子調整加算(2実施時)	卵子活性化処理	3,000円			
受精卵・胚培養管理料			1個	13,500円		
			2~5個	18,000円		
			6~9個	25,200円		
			10個以上	31,500円		
加算	1個	(胚盤胞作成目的の管理胚数により1回につき)	4,500円			
	2~5個		6,000円			
	6~9個		7,500円			
	10個以上		9,000円			
胚凍結保存管理料			胚凍結保存管理料 (導入時)		1個	15,000円
					2~5個	21,000円
					6~9個	30,600円
					10個以上	39,000円
			胚凍結保存維持管理料 (凍結保存開始1年後から2年間を限度に年1回)		10,500円	
胚移植術 (患者1人につき 40歳未満6回、40歳以上43歳未満3回)			1【新鮮胚移植】	22,500円		
			2【凍結・融解胚移植】	36,000円		
加算	アシステッドハッチング		3,000円			
	高濃度ヒアルロン酸含有培養液による前処置		3,000円			

※特定不妊治療費助成金制度は、令和4年3月31日に終了となりました。

※別途、超音波検査、排卵誘発剤、ホルモン検査の費用等がかかります。

※先進医療は別途料金が必要です。高額療養費に含めることはできません。